

平成30年度における行財政改革の取組状況

岡山県行財政経営指針【平成29年3月版】に基づき、これまでの行財政改革の取組の成果を維持するとともに、将来を見据え、限られた資源を最大限に有効活用し、より効率的、効果的な行財政経営を行う観点から、次のとおり各種の取組を行った。

1 歳入確保

(1) 県税収入率の向上・滞納額の縮減

<個人県民税の徴収対策>

- ・滞納整理推進機構の活用
引継団体：26市町村
徴収額：2億700万円
- ・特別徴収の推進
県と県内全市町村が連携して、原則すべての事業主を特別徴収義務者に指定する取組を平成28年度から実施

<県税収入率・滞納額>

- ・県税収入率の向上
平成29年度：98.6% → 平成30年度：98.7%
- ・県税滞納額の縮減（収入未済額）
平成29年度：32億1,200万円 → 平成30年度：28億3,100万円

(2) 税外滞納債権の整理・回収の推進

<税外滞納債権の状況>

令和2年度末目標額 9億400万円（平成29～令和2年度縮減取組）

区分	平成29年度末 実績	平成30年度末 実績
滞納債権額	10億5,500万円	9億300万円

(3) ふるさと岡山応援寄附金等の推進

<ふるさと岡山応援寄附金（ふるさと納税）>

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度*
件数	1,610件	1,945件	1,301件	1,406件
金額	3,300万円	3,200万円	4,500万円	4,600万円

※うち豪雨災害復興支援分49件：900万円

※鳥取県における豪雨災害復興支援代理受領分4,671件：9,500万円を含めた総額は6,077件：1億4,100万円

<地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）>

- ・「地域の企業で夢を実現する若者」育成事業 寄附金額 400万円
- ・サイクリング推奨ルート魅力向上事業 寄附金額 10万円
- ・おかやま観光キャンペーン事業 寄附金額 100万円

(4) 県有資産の売却

- ・収入額 2億6,800万円
主なもの 元警察本部上伊福宿舎 1億6,300万円
元日本原高校実習地 400万円
元東備保健所 3,300万円

2 将来の財政負担への備え

- ・公共施設長寿命化等推進基金
残高：96億3,400万円（平成30年度末）
- ・職員退職手当基金
残高：60億1,000万円（平成30年度末）

3 地方公会計

- ・複式簿記に対応した仕訳処理等を実施し、統一的な基準による平成29年度決算に係る財務書類及び平成29年度決算を反映した固定資産台帳を作成

4 公共施設マネジメント

- ・岡山県公共施設マネジメント方針に基づき、公共建築物及びインフラ施設を対象に、令和2年度までに修繕・更新、耐震化等の実施計画である個別施設計画を策定

(1) 公共建築物

- ・庁舎、県民利用施設、学校、公舎・寮といった公共建築物 237 施設のうち 87 施設について、各所管部局において個別施設計画を策定

(2) インフラ施設

- ・インフラ施設のうち情報通信施設（光ファイバ）、土地改良施設等（頭首工、用排水機場、地すべり防止施設、農地海岸）、漁港海岸、海岸保全施設（建設海岸、港湾海岸）について、個別施設計画（長寿命化計画等）を策定（47 計画）

5 組織風土の改革

- ・ひとり1改善運動の実施
122件（改善：51件、提案：71件）

6 主な組織改正

- ・7月豪雨災害に伴い、次の室・班を新設
保健福祉課内に「被災者生活支援室」（平成30年8月6日）
産業企画課内に「事業者復興支援室」（平成30年8月21日）
循環型社会推進課内に「災害廃棄物対策室」（平成30年8月29日）
備前県民局建設部に「河川激甚災害対策班」（平成30年8月29日）
備前県民局建設部に「河川激甚災害対策班」（平成30年12月10日）
危機管理課内に「地域防災推進班」（平成31年4月1日）
- ・各児童相談所に「心理支援班」等を新設（平成31年4月1日）

7 ITの利活用

- ・情報端末を活用して、出張先からメール確認・送信やデータ閲覧・修正等を行うモバイルワークの試行実施 等

8 その他

(1) 地方分権（市町村への事務・権限移譲）

- ・生活環境又は農林水産業に係る被害の防止を目的とする有害鳥獣捕獲許可事務に対象鳥獣としてツキノワグマを追加
奈義町に移譲（平成31年4月1日～）
- ・土地改良区の決算関係書類の受理
各市に移譲（平成31年4月1日～）

※これまでの移譲事務数：延べ132事務

(2) 広域連携

- ・ 出会いイベントの開催（広島県と共同）
- ・ 交通マナー向上に向けた啓発（香川県と共同）
- ・ 移住体験ツアーの開催（鳥取県と共同）
- ・ 空き家見学バスツアーの開催（兵庫県と共同）
- ・ せとうち観光推進機構による観光誘客（瀬戸内海沿岸 7 県）

中長期目標の状況

① 財政調整基金（通常分）の積立目標／標準財政規模の 5%相当額（約210億円）

○残高

区 分	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末
金 額	147億1,700万円	157億3,900万円	169億7,400万円	146億6,900万円

<参考>令和元年度当初予算 積立・取崩額 △83億5,600万円

② 県債残高及び財政健全化判断比率

－実質公債費比率・将来負担比率の目標／全国平均以上

○実質公債費比率

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
岡 山 県	12.1%	11.4%	11.3%
全国平均	12.7%	11.9%	11.4%

○将来負担比率

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
岡 山 県	197.5%	200.0%	203.1%
全国平均	175.6%	173.4%	173.1%

－実質プライマリーバランスの黒字の維持

平成30年度 2 月補正後及び令和元年度当初予算において赤字

③ 退職手当債の発行抑制

○発行額

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
当初予算	70億円	60億円	30億円	30億円	20億円

④ 県税収入率の目標／全国順位一桁台

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
収 入 率	98.1%	98.3%	98.6%
全国順位	26 位	26 位	26 位